

季節のこぼれ

身軽な人になりたい。	みんなお払い箱だ。
何もかも払拭できるひと。未来に生きる人間だ。	秋空の下、颯爽と風を切って歩いてみよう。
重い靴はもう要らない。無駄な中身をぶちまける。	光をいっぱい浴びてみよう。
憤りや悲しみ、過去のしがらみ、	しなやかな自分になるために。再び胸が熱くなるために。

社長就任ご挨拶

私はさる7月17日開催の株主総会ならびに取締役会に於いて代表取締役社長として選任を受けました。この日が来ると覚悟はしていたものの、現実当面してみますとこの厳しい経営環境の中でのスタートには不安もあります。しかしあえてこの時期父が息子に社長を託したのは、今こそ清新なエネルギーと逞しい行動力が



代表取締役社長
京谷弘也



代表取締役会長
京谷達也

必要と判断したからでした。豊富な人生経験や芳醇な知識では父に遠くおよびま

せんが社業発展につくす情熱と気力体力では誰にも負けない自負があります。「受け継いだ経営資源を最大に活用し三笠産業の良き伝統を守り、変えるべきことは思い切って改革…」の信念で経営にあたり、及ばぬところは会長の助言を仰ぎながら、社長として責任を履行してまいります。どうか一層のご支援をお願い申し上げます。

三笠NEWS

三笠ニュース

PR旬報/年4回発行
発行所 三笠産業株式会社
郵便番号101-0064 東京都千代田区猿樂町1-4-3
電話03(3292)1411大代表 ファックス03(3233)0530



青い秋空の爽快さはいうまでもないが小雨も時に静かでいいものだ。出社途上に東京ステーションギャラリーに立ち寄ってひとときを過してきた。いつ来ても気持ちのいいギャラリーである。東京駅は関東大震災にも空襲にも耐えて生き残り、補修改築を重ねながら明治大正のどこか魅力的な匂いを残している。特に建築当初の古煉瓦をそのまま壁面に生かして利用しているのがこのギャラリーだ。狭すぎず広すぎずの程よいスペースも気に入っている。

見てきたのは『知られざる科学技術者レオナルド・ダ・ヴィンチ展』だった。従来、ダ・ヴィンチといえば謎の微笑のモナリザや最後の晩餐の画家であったが、ここにまさしく“知られざる科学技術者”として新しい認識と感動を覚えざるを得なかった。彼の工夫創意メモである「手稿・素描」には美術が伝えるより遙かに高度な熱情と人間臭が充満している。現存する手稿だけでも約5千ページあるそうだが、当時利用できるエネルギーといえば風力、水力、火力、バネ、人馬の筋力などに限られていた。5百余年前のことだから当然である。だがレオナルドの着想は際限なく今日に通じる。工作機械から自動車・飛行機など創意と研究に没頭。ボールベアリング素描や変速器構想手稿を見つめ、私は時の経つのも忘れて佇んだ。

ギャラリーを出ると秋雨にしっかりと濡れた東京丸の内風景。私はどこか創意工夫の努力家ダ・ヴィンチと似通った三笠創業者京谷弘道の顔を二重写しにして妙に懐かしく思い浮かべていた。それは先日会社を三代目新社長にバトンタッチした私の安堵感と緊張感が交じり合った感懐でもあり、新会長としての自覚であったかも知れない。

かった見かけ上の潤滑油不足によるエンジンの焼付けを防止します。もちろんオイルセンサーも標準装備し、二重に焼付け防止を考慮してあります。

(次ページ下段につづく)

新機構 水平昇降式コンクリートカッター MCD-114 登場!!



当社が誇る小型コンクリートカッターシリーズに新たにMCD-114型コンクリートカッターが開発され、ラインナップに加わりました。

本機の開発にあたっては、ユーザーの皆様様の様々な意見を取り入れMCD-1UB型、012型とMCD-214型機の間位置する機種として、小型軽量型を目指し、どなたでも安心して簡単に切削作業が出来る事を優先して設計・開発を致しました。

MCD-114型の最大の特徴は、ブレードの昇降装置にまったく新しい水平昇降式を採用したことにあります。この方式は従来のコンクリートカッターが後輪を軸にブレードが放物線状に上下する昇降方式であるのに対し、エンジンベース及びブレード軸が丸型の昇降ハンドルを回転させることによって水平を保ったまま垂直方向に上下します。

この方式はブレードが垂直に下降するため切削面に対する食い込みが良

く、食い込み後の前進性能の付加によって切削時の作業性及び操作性が大変良くなっております。

切削時の線合わせもラインゲージを標準装備とし、作業終了後は格納できるようになっております。更に搭載エンジンは、OHV型空冷4サイクルエンジンを採用し、新型排ガス規格に対応出来る様になっております。また、本機が水平昇降式のため、エンジンが常に水平に保たれますので、従来機に多

北海道三笠レンタル会、新会長に橋本氏

北海道三笠レンタル会の第13回定時総会が7月23日(木)、24日(金)の両日、札幌の奥座敷、定山溪温泉「ホテル・ミリオーネ」で開催されました。

初日は小雨模様でしたが定刻の一時半前には大方の会員がご集合され、予定時間通りに第一部の三笠主力製品、新製品の実演説明会が技術研究所高野常務の進行の下に行われ、整然と陳列された展示品を手に取り重要ポイントの説明や実演があり会員の方々からも大変判りやすかったと好評を賜りました。

北海道は道路関連の工事が多いだけにローラーやランマー、プレート、前後進コンパクター等の輦圧機械関係が関心を集めたようです。

2時40分より場所をコンベンションホールに移し、第13回の定時総会が佐潟部長の進行の下に開催されました。先ず空席の会長代理として稲垣副会長(栄進産業機械(株)社長)より業界の現状と三笠のトップ人事に関して、これからの変わらぬご発展を信じていますとの温かいお言葉を頂きました。総会直前に会長に就任した京谷前社長は社長交代の事情説明と在籍20年のご支援、ご協力に対するお礼と新体制の下での変わらぬご協力を心をこめてお願い申し上げました。

次に立った京谷新社長は「経験や能力では会長に及びませんが若さと行動力では負けませんのでよろしくご協力



をお願い申し上げます」と結び万雷の拍手を戴きました。

続いて第12期の収支・事業報告の後役員改選が行われ、橋崎リース(株)橋本孝社長が満場一致で新会長に選出され「経験も浅く業界も苦しい状況下ですが会員皆様のご意見を尊重し、精一杯の努力を致します」と挨拶され大きな拍手をあげました。新会長の下で新年度の事業計画・予算案が承認され総会もスムーズに終了しました。

散水に関してはMCD-012型コンクリートカッターでおなじみの斬新性を求めたデザインの曲線を基調としたワンタッチ着脱式のプラスチック性水タンクを採用し、ブレードカバーの散水管も取外し可能となっており、目詰まりの点検など、作業前の準備、作業後の手入れの簡便化を計っております。

お客様の要望にお応えすべく生まれた、どなたでも安心して簡単に切削作業が出来る小型コンクリートカッターとして、今後とも他の製品共々ご愛用頂けますようよろしくお願い申し上げます。



橋本新会長

3時50分より札幌大学教授で北海道開発委員である小林好宏先生の講演が「北海道経済における建設事業の動向と飛躍」と題して開催され、時期的にタイムリーであったこともあり、ひとことも聞き漏らすまいと皆様熱心に聴

講されていました。

一時間半の休憩のあと6時30分より原生林の間で懇親会が開かれ、佐潟部長の開宴の挨拶、北海産業(株)伊藤社長の乾杯の音頭でスタートしました。

アルコールの量が進むにつれ歓談の輪があちこちに出来、途中景品の抽選会もあり、ムードは大いに盛り上がりました。(株)大西機械の大野社長の手絡めで終了し楽しい一夜は更けて行きました。

翌24日はゴルフと小樽観光の親睦会が和やかに行われ二日間の日程を無事終了致しました。

札幌営業所 河合記

第14回東北三笠レンタル会総会開催

第14回東北三笠レンタル会が9月3日、4日の両日、松島海岸のホテルの坊にて開催されました。

前週の集中豪雨とはうって変わって当日は長梅雨で忘れていた夏を取り戻すかの様な青空の下、多数の会員の皆様にご参加頂きました。

総会に先立ち屋外特設会場にて三笠主力製品及び新製品の説明会が行われ、ご好評頂いておりますマイコンバイブレーターをはじめ、排気ガス、騒音問題が考慮されたMVH-304GHとMVH-120を加えたパイプロコンパクター、水平昇降式のコンクリートカッター等が実演を交えて説明され、ご出席の方々に改めて性能の良さを知って頂きました。

次に会場を移し総会の開会となり、始めに東北三笠レンタル会福田会長(幸和リース(株)社長)より「レンタル業界も大変な時代にさしかかっているが、三笠産業には次々に良い製品を提供して頂き我々も力強く感じている」とお言葉を頂き、続いて三笠産業(株)京谷会長より社長交代の報告、そして「レンタル会の理念である会員各社、三笠産業共に共存共栄を図り新社長体制となった三笠産業に今まで同様のご支援をお願いします」と挨拶がありました。次に7月17日に代表取締役役に就任した京谷弘也社長より就任の挨拶と共に決意の表明があり、そして「先行き不透明なデフレ経済の中、もの作りの原点であるメーカーとしての使命も、良い



福田会長から京谷会長へ花束が贈られた

ものをより安く、より多くという大量生産大量消費の時代から多様化するニーズに合わせユーザーの望んでいるものをいかに早く供給するかに変わってきており、商品開発のスピードアップが重要課題と考えております」と述べました。

続いて議事は予定通り進行し、総会終了後建設新聞社白川編集長の講演へ

第15回東京三笠レンタル会総会開催

各地に大きな被害をもたらした台風7号も去り、天気にも恵まれた9月24日(木)第15回東京三笠レンタル会定時総会が椿山荘にて開催されました。

椿山荘の特設展示場には三笠の新製品や主力商品が会員の方々をお待ちするかの様に勢揃いしました。技術本部高野常務の挨拶の後、三笠の技術陣から説明と実演が行われ、会員の皆様方は熱心に三笠の新製品を見て触って頂く事が出来ました。

そして会場を「カシオペア」に移しての総会は、レンタル会会長、片岡建機リース(株)(本社 静岡県沼津市)原社長の挨拶で始まり、三笠産業からは京谷会長の挨拶と京谷社長の社長就任の挨拶と決意が表明されました。

続いて新入会員として、中道レックス(株)水上社長(東京都文京区)、新光重機(株)中尾社長(千葉市)が紹介された後、総会議事として第14期事業報告と任期満了に伴う役員改選が行われ、新会長には(株)宇建代表取締役専務小野寺隆様、副会長にはコーエイ(株)社長高屋浩志様が選出されました。

小野寺新会長からは「皆さんのご協力を得て三笠レンタル会を盛り上げて行きたい。景気の低迷の中、今こそ真の体質改善が必要。」とご挨拶され、また三笠に期待する事として「新製品の開発、特に良いものを安く開発、提供

北海道三笠レンタル会新役員

会長 橋本 孝様

(橋崎リース(株)社長)

副会長 稲垣光夫様

(栄進産業機械(株)社長)

理事 大野 進様

(株)大西機械(株)社長)

理事 奥田政春様

(中道機械(株)レンタル営業部長)

理事 富山政明様

(日本建機サービス販売(株)社長)

監事 皆良田剛様

(橋崎産業(株)建設機械部長)

顧問 伊藤武史様

(北海産業(株)社長)



と続けました。

その後東北三笠レンタル会佐々木副会長(株)イブキ産業社長)による乾杯の音頭で懇親会が始まり、会員の皆様、三笠社員共に親睦を深め盛会のうちに終了致しました。翌日は松島チサンカントリークラブにおいてゴルフコンペが開催され、酒田レンタル(株)の佐藤社長が見事優勝されました。

会員の皆様方のおかげを持ちまして本年も盛大のうちに終了致しました。厚くお礼申し上げます。

東北一課 渡辺記

してもらいたい。そして三笠製品を市場に出して行くように努力したい。」と、力強いお言葉を頂きました。

また第15期事業計画等も満場一致で了承され無事閉会となり、前期まで会長を務めて頂いた原前会長に記念品と花束が贈られ、会場は大きな拍手で包



原会長(右)から小野寺会長(左)へ

まれました。長年ご尽力頂き、ありがとうございました。

休憩の後、元ボクシング世界ジュニアミドル級チャンピオン輪島功一氏による「ガンバリの人生」と題した講演会があり、独特の本音と経験(ボクサーになる以前の事も含め)や、勇気、努力、工夫の話に会場は多に盛り上がりました。輪島氏は懇親会にも出席頂き、アルコールが入ってから話はさらに勢いがついた様でした。またそれぞれのテーブルで会員の方々と三笠の社員も加わり、和やかな雰囲気のまま終了しました。

最後に、お集まり頂いた会員の皆様方のご発展とご健康を心からお祈り申し上げます。ありがとうございました。

静岡営業所 和泉記

仕 様

型 式	MCD-114
全 長	985mm(格納時)
全 幅	500mm
全 高	840mm(格納時)
ブレード最大直径	14" (355mm)
ブレード穴径	27mm
最大切削深さ	120mm
切断深度調整方式	手動スクリュー方式
ブレード冷却方式	重力注水飛散方式
水タンク容量	14ℓ
エンジンセット回転数	3,600r.p.m
乾燥重量	79.5kg
エンジン型式	ホンダGX200
エンジン方式	空冷4サイクル横置型ガソリンエンジン(OHV)
総排気量	196cc
最大出力	6.5PS/3,600r.p.m
使用燃料	自動車用ガソリン
燃料タンク容量	3.6ℓ
始動方式	リコイル式

自然児クラちゃんの郷土地域ボランティア……

自然人クラちゃん…といっても裸体の縄文人の姿をしているわけじゃない。背広も着るしネクタイだって締めている。田圃など一枚もない山手に住み、イノシシや野鳥の声に包まれて暮らしているから性格がおおらかで明朗。正直で純朴で誰からも親しまれる。だから敬意をこめて自然人と呼ぶのである。

クラちゃんこと倉田実さんはたぶん、いや確実に三笠産業いちばんの遠距離通勤社員。朝6時に家を出て中央本線藤野駅まで車で20分。電車は夜明けの相模湖を谷間に見てのどかに走り高尾駅着。乗り換えて西国分寺駅まで。さらに乗りかえて武蔵野線ではるばる南越谷駅まで。ここでもう一度乗り換えて東武線は春日部へ。職場「部品サービスセンター」への到着はなんときっちり9時5分前。拍手拍手！

中仙道でも水戸街道でも歩き通し



た古人を思えば、往復6時間の通勤なんて軽い軽い…とまでは言わないけれど泰然と笑うクラちゃんには、もうひとつの顔がある。郷土地域奉仕のボランティア活動だ。

神奈川県の子ベツト。ほとんど山梨県境に近い津久井郡藤野町牧野。この牧野小学校が授業5日制への移行をふまえたモデル校に指定された。児童たちは休日をどう過ごすか。テレビゲームに毒された子供達に人間本来の遊びを教えてやりましょう…と地域の有志が立ち上がった。クラちゃんの担当は竹細工だが、教えるばかりじゃ面白くないから自分も童心に

上がった時代もあっただろう。しかし今はもう秋…。いやはや、他人事じゃありません。ところが婆さん連中の姿には誰にもそれなりの花が感じられるから不思議です。美醜にかかわらずテクテクと肌を光らせ、粋な衣装などまとって喜々と群れ歩いている。今日はグルメの集いや音楽会、明日は美術展覧会。盥で洗濯なんか全く記憶にございませんと顔に書いてある婦人ばかりです。男と女の間に生まれたこの偏差値は何なのでしょう。

どうも変な世の中になりましたな。戦後しばらく浮浪者の巣になっていた上野の森が、半世紀の間にふたたび今度はホームレスという名の新風俗を作り出している。「盥」という文字からこんな暗い話を持ち出してシマツク!と思うけれども今更仕方がない。いつも先方に希望を見据えて前進することは



大切だけれど、時には現実世相のきびしい姿を直視して考えてみようではありませんか。かく言う記者は昭和ヒトケタ生まれで戦争の恐ろしさ悍ましさは十分に認識しているつもりだが、歴史が語る昭和の大不景気については知らない。たいへんな不景気の時代に自分は生まれ育ったのだ、父ちゃん母ちゃんご苦労さん…とは思いますが現実には知らない。だが不景気という奴のウジウジした嫌らしさはもしかすると戦争以上かも知れないと思う。

敗戦後の日本。焼け野原に浮浪者が



かえって遊ぶ遊ぶ遊ぶ。この夏は横須賀市の小学生がホームステイして交流会が行われた。食器はすべて新鮮な青竹で自作させての生活体験。記念スナップ写真をご覧下さい。

大人と子供、都会と田舎のはざまに充実するクラちゃん、さあ今日も三笠へ元気に出動です。

『三笠』がある風景



ハノイ郊外大通りで
撮影者・福田孝司さん
(泰盛貿易株式会社)



平和があり会話が有り、そして風物詩の伝わる写真ですね……

写真募集……本社総務部宛て。掲載分には記念品をお届けします。

ひしめいた時代をどんな歴史評論家でも「不景気」とは言わないだろう。あれは敗戦国の当然の姿。やがて朝鮮動乱を足がかりに経済成長の兆しを見て神武景気とやらにつながって東京オリンピック。日本列島大改造の建設ブーム。石油ショックでは慌てたものの喜劇じみた騒動程度で乗り越えてきた。日本の官僚は世界一優秀だと煽てたり自慢したりで飲めや歌えやの癒着どんちゃんさわぎの果てにバブル崩壊。なにがあっても大丈夫と信頼していた銀行まで怪しく脆く腐敗がはつきりしてきた。いま不景気ニッポンの現実。

昔といっても昭和ヒトケタ世代までは「井戸堀代議士」と言って資産を使い果たした政治家を多く見ている。ところが今日では町村長でも豪邸を残し代議士となれば途方もない蓄財。

どうなってしまったのだ日本は…なんて憂国を叫ぶのは貧者の八つ当たりと思われて悔しいから叫ばない。それよりも本当に憂いを感じるのは同類の男たち、とくに中年たちの無気力さ。戦後の中年者は薄汚れていたが誰もか目に輝きを持っていた。働き口を探す者、明日のパン代がなくとも文化吸収に熱中する者、ヤミ商売の品物をもとめて歩き回る者、みんな瞳に輝きをたたえていた。ここで記者は感じるままに今日現在の中年男たちの平均像を描いてみよう。まず第一に物事に対して積極的にいかかっていこうとしない。自分から仕掛けていかない。たいていのことなら受け入れて消化する能力がありながら情熱が出せない。あき

らめが早くて全く建設的でない。たとえばギャンブルをして大敗しても悔しさはその場だけで忘れてしまう。女房を泣かせるような大バクチはしない小利口さを身に付けているからだ…。

戦中派・焼跡派の老いぼれが何をホザクかと嘲笑してくださって結構。確かに戦中派で小学校も「国民学校」という名称に変わった。あれは天皇陛下のためなら悠々と笑って死ぬる者を養成する恐ろしい教育施設だったのですなあ。歴代天皇の名前を丸暗記させられた。ジントス イゼイ アンネイトク (昭和天皇) まで、やっとなら言えるようになった頃、天皇の名を呼び捨てにするのは不敬に当たるといってお達しがあって仕方なくジントス・ス イゼイテンノウ……とやりだしたが、これは先生もお手上げでウヤムヤになった。思えば馬鹿げた狂気と信仰の国民学校でありました。

戦後このマインドコントロールから覚めることが出来たのは幸運というほかはない。お陰でまあ人並みの人生街道を歩いて定年を迎え、いまこうして後輩中年諸君に物申す次第。歴史の風景のほんの一端をお聞かせし、やって来そうなアジア恐慌、世界恐慌にそなえた精神改革をお勧めする次第であります。男は仕事に情熱をそそぎ、女は盥で洗濯をする。この原点から再出発しないといけませんぞ……隠居親父のたわごと、この辺で沈黙します。

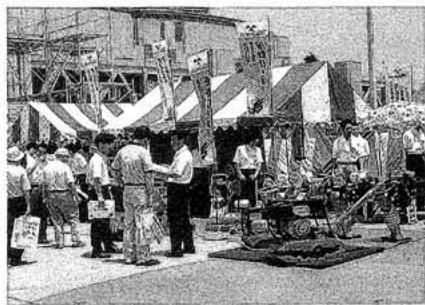


寝転んで古本を見ていると盥という漢字があった。どう読むか、すっかり忘れていた。この日は珍しく何時もの物臭さと違って辞書を引いたのだから偉いものです。答えはタライ。そうかそうかと膝を叩いて納得したもの何故か頭の中は隙間だらけの空白感ですっきりしない。盥は我が家にもあったはずだが何処へいったのか。いつの間にか消えてしまった盥…。そしてデコボコ波型が掘ってある洗濯板。これもあったはずだが一体どこへどうしたのだ。カミサンを問い詰めてやらねばならんと暇な気紛れ亭主は考える。

どこの主婦でも洗濯機がなかった時代にはこれが必須。たぶん色々なことを思いながら黙ってゴシゴシと足袋や猿股やメリヤスのももひきなんか洗っていた。あの時代までは日本の女性は女性でしたよねえ…。洗濯することの忍耐力がどれだけ女性形成に役立ったことか。ああ、文明社会は人間を墮落させるとギリシャだかローマの哲人が言っただけだが、まさにその通りですなあ。…もちろん女性には女性側からの手きびしい男性批判があらうからお互い様おあいこです。

上野の森のベンチに肩を落としたサラリーマン風の中年があちこち散在して座っています。とほとほと歩く爺さんには終着駅に近い淋しさがただよって、その後ろ姿に過ぎてきた人生劇場の一幕一幕を感じます。得意絶頂の時もあっただろう。失意から遅く這い

グランドフェア'98 ユアサ商事・やまずみ会



21回目を迎えた恒例のユアサ商事(株)様の有力取引先で構成されている「やまずみ会」主催の産業と暮らしのグランドフェア'98が7月3日、4日の両日、梅雨明けを思わせる太陽の下「東京ビックサイト」でキャンペーンテーマ「大前進時代へトライアングルダッシュ」を掲げ盛大に開催されました。

関東グランドフェアは東京、神奈川、千葉、静岡、埼玉、栃木、山梨、群馬、新潟、長野の1都9県のお客様をご招待して行われ、建機関係来場者目標3,000名を大きく上回るお客様が来場されました。

世の中の不況ムードを吹き飛ばすようなユアサ商事(株)様の目標完遂に向け総力を結集した意気込みが熱気となって伝わってくる展示会でした。先陣を切って行われたこの関東グランドフェアの大成功がこの後全国8ヵ所で開催されたグランドフェアにも大きな影響を与えたことと思われます。

建設機械部門も環境、エネルギー、シルバーをキーワードに75社のメーカーが参加し、自慢の最新鋭機を展示し、おいにお客様へPRを行ってまいりました。

三笠コーナーも炎天下の厳しい暑さにもかかわらず各地から多数のお客様において戴き、東京湾の浜風の吹き抜けるテントの下で涼をとりながら賑やかに談笑の花を咲かせて頂きました。

三笠からは環境に優しく人に優しい4サイクルガソリンランマーMT-72FWLや抜群の輾圧力と作業性を誇るMVH-303DSA前後進バイプロコンパクターを始めとする輾圧機械やマイコンバイブレーターなどの多数の新型機を展示、実演し大変好評を博し、多くのご成約を戴く事が出来ました。

尚、「産業と暮らしのグランドフェア'98」は東京の他富山、仙台、札幌、香川、福岡、大阪、名古屋、広島等全国規模で大勢の来場者を集め盛大に開催されました。

この展示会開催に際し、大変なご苦労をなされたユアサ商事(株)の皆様に感謝とお礼を述べると共に益々のご発展をお祈り申し上げます。

第一営業部 小野記

株式会社鈴機商事 第16回建機展を開催



神奈川地区に於いて三笠有力代理店としてご活躍頂いている株式会社鈴機商事様(本社・神奈川県藤沢市遠藤4660・鈴木達雄社長)では、去る7月25日(土)、26日(日)の二日間にわたり「新しい未来創り」というテーマの下、お膝元の藤沢営業所に於いて今年で16回目となる建機展を開催された。

長梅雨の影響も手伝って比較的のびやかな絶好の展示会日和となり、二日間とも多数のご来場者で賑わう大盛況となった。50社を数えた各出展コーナー共、ご成約を知らせる太鼓の音が鳴り響き、三笠コーナーにおいても皆

声をからすこととなった。

三笠コーナーでは、われわれがメインと位置付けして臨んだ商品が確実に人気を呼んでいたのが印象的で、鈴機商事様の皆様が的確な営業活動をされているということを痛感させられたと同時に、今後のご発展も間違いなくと確信できた二日間であった。

今回の建機展のリーダーとしてご努力された相模原営業所の中島所長をはじめ皆様の頑張りに敬意を表すと共に鈴機商事様の今後益々のご発展を祈念申し上げます。

横浜営業所 越後記

株式会社ワキタ '98ジャンボフェア



天高く……、との言葉通り初秋を感じさせる好天の中、(株)ワキタさんは9月12日(土)13日(日)の2日間、東京湾に面した江東区豊洲埠頭、東京ガス内特設会場にて'98ジャンボフェアを盛大に開催されました。

展示面積6600平米に生活マインドがひろがる一流品の数々を幅広くこの事で、建機メーカー等86社が出展しました。

開会に先立ち大森関東事業部部長の、今は共栄共存が大事であるとのご挨拶から始まり、メーカー代表で神鋼コベルコ建機(株)河井専務のご挨拶、続いて(株)ワキタ高田常務とメーカー代表4名によるテープカットでいよいよオープンとなりました。

10時のオープン時にはお客様がすでにお待ちになっており、話題性と集客



力を感じさせる一面でした。

三笠コーナーに於いてはローラー、カッター、プレート、ブロックプレート等の今年度新製品と何処でも話題を呼ぶ4サイクルランマー等を展示してより高い評価を頂きました。

おかげさまで、2日間にわたり多数のお客様が三笠コーナーにおいてになり、予想以上に新製品のご成約をも頂きました。2日間穏やかな天候の中開催された'98ジャンボフェアも北越工業(株)栗田常務さんの閉会の挨拶で無事終了されましたが、最後に(株)ワキタさんの今後益々のご発展、並びに社員の皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

東京一課 神田記

三笠クイズ VOL.31

【問題】 タテとヨコのかぎを解いて1～5の文字をつなげると、秋にちなんだ言葉が浮かびます。さて何でしょう。

1				
A	B		C	D
			3	4
イ				
		E		
ウ				
	5			
エ			F	G
			2	
		カ		

ヒント

タテのかぎ

- お金をぜんぜん持っていないこと。賭けに負けて○○○○○になってしまった。
- 前の人のことばのいばりあとの音ではじまる新しいことばを順順に言い合う遊び。「ん」がついたら負け。
- 生活などのある場面。青春のひと○○。
- 奥○○同船とは仲のわるい者同士が同じところにいること。
- 世銀とは○○銀行のこと。
- 哺乳類は肺呼吸、魚は○○呼吸。
- 足らずとは丈が短いこと。

ヨコのかぎ

- リーニーン、チンチロチンチロ……これが聞こえ始めると秋を感じます。
- 今年9月20日が「彼岸の○○」でした。
- 長い年月のこと。北海道にあるのは○○○○空港。
- 衰えた勢力を元通り盛んにすること。
- おい○○芋あじシメジ。
- 西南アジアにある王国。昔のペルシャ。首都はテヘラン。

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業(会社名)をお書きのうえご応募ください。正解者には抽選の上10名様に記念品を差し上げます。

●あて先 101-0064 東京都千代田区猿樂町1-4-3

三笠産業株式会社

「三笠ニュース」編集室

●締切り 1998年11月16日(月)消印有効

VOL.30の答えは「コウセン」でした。次の10名様に図書券をお送りしました。

佐藤明弘様(佐渡郡)鈴木政子様(三浦郡)白尾慎介様(浜松市)草薺晴子様(大曲市)只野秀雄様(仙台市)馬込美津子様(大村市)船山昭雄様(日高市)塚田通様(長野市)松永幸子様(熊本市)柴田有香様(五條市)

氏名 千田 治
生年月日 昭和44年6月27日
出身地 岩手県
所属 第一営業部東北二課
家族 妻



——日頃どんな仕事をしていますか？

私の所属する東北二課は東北6県を活動拠点とする仙台営業所の中で秋田、青森、岩手を担当する課で今年の6月から岩手県の担当になり、日々お客様への訪問活動を行っております。

——今最も関心を持っていることは何ですか？

多分私もブームに便乗した一人だと思いますが、ワインの魅力に取付かれてからは時間があると酒販店に足を運ぶ回数が増えたように思います。普段は身の丈に合ったワインを飲みながら年に何度かはいいワインで感激したいと考えています。

そのうち機会があればいくつかの醸造元を訪れて作り手の話を聞いてみたいと思います。

——お客様に一言どうぞ

まだまだ勉強不足でお客様にご迷惑をおかけしていると思いますが、お客様と良きパートナーとなれるようこちらからいろいろな提案をしていきたいと考えておりますので御要望や御問い合わせなど気軽にお申し付け下さるようお願い致します。そして今まで以上に弊社の製品をご愛用頂けるよう頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

我ら三笠ブルーブルズ



氏名 橋本裕紀
生年月日 昭和45年12月29日
出身地 東京都
所属 経理部会計課
家族 独身

——日頃どんな仕事をしていますか？

毎日の現金、預金等の出納、管理、毎月の定時支払、固定資産等の管理が主な仕事ですが、時期によっては決算業務や税務関係の書類を作成しています。

昨年の9月に先輩が退職され、4月より新しいコンピュータを導入したことで私の担当している仕事も今までとは勝手が違うので戸惑う事もしばしばです。

——今最も関心を持っていることは何ですか？

小学校の頃から自分で運動するのは苦手でしたが見るのは大好きでした。特にサッカーが好きで高校サッカー選手権決勝を見に国立競技場に足を運び感動の涙を流して以来すっかりはまってしまいました。日本代表はもちろんJリーグの試合(特に清水)の応援に行っています。試合のある水曜日と土曜日は静岡を中心に関東近県であればほとんどのサッカー場へ行って応援をしています。また今年の夏はIW杯がありましたのでほとんどの試合をビデオに録画してヒマな時に見ておりました。日本開催の時はずいぶん試合を見たいと思っています。

——お客様に一言どうぞ

経理部に在籍して来年で丸10年になりますが、まだまだ覚える事も多く悪戦苦闘の毎日です。お客様に直接お会いすることは有りませんが、ご迷惑をおかけすることのない様に努力していきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。